

Sustainability Report 2004 INDEX

編集方針

1	このレポートは、持続可能な社会の実現という視点から、昨年まで発行していた“環境報告書”をリニューアルしたものです。
2	このレポートは当グループの取り組みを包括的に伝えることを目的に制作していますが、企業活動の3つのボトムライン「環境」「社会」「経済」のうち、「環境」と「社会」に重点を置いた編集をしています。「経済」分野については、営業報告書、アニュアルレポートなどにて詳述していますので、これらの報告書をご参照ください。
3	このレポートでは、2003年度の活動をわかりやすく伝えることを主眼におき、制作しています。詳細なデータや資料につきましては、別冊のデータブックをご参照ください。
4	掲載項目に関しては、環境省の「環境報告書ガイドライン2003年度版」とGRI※の「GRIサステナビリティ・リポーティング・ガイドライン2002」を参考にしています。

※GRI (Global Reporting Initiative) ガイドラインは、環境報告書を含む持続可能性報告書のガイドラインであり、環境、社会、経済のトリプルボトムラインを重視しています。

報告範囲

このレポートは、コスモ石油グループの2003年度（2003年4月1日～2004年3月31日）の環境・社会・経済活動を報告するものです。ただし、事例などに関しては、一部2004年度の内容も含んでいます。コスモ石油グループの全体像は1ページでご確認ください。

表紙写真

背景写真	「ずっと地球で暮らそう。」プロジェクト (p39) のサイトの1つ、キリバス共和国クリスマス島・野生動物保護区に生息するアカアシカツオドリ (Red-footed booby)。
左	同じく「ずっと地球で暮らそう。」プロジェクトのサイトの1つ、ソロモン諸島の子どもたち。
中央	オートビークルSS (サービスステーション) (p37)
右	同じく「ずっと地球で暮らそう。」プロジェクトのサイトの1つ、ソロモン諸島の熱帯雨林。

「ずっと地球で暮らそう。」ビジョン編	3
「ずっと地球で暮らそう。」コミットメント編	7

環境側面

地球市民として考える	9
環境中期計画の進捗状況	13
2003年度トピックス	15
事業活動における環境負荷	17
原油生産	19
原油輸送・備蓄	20
製油所	21
オフィス	24
物流	25
SS (サービスステーション)	26
研究開発	27
新規事業の展開	28

社会・経済側面

「ココロも満タンに」企業市民として考える	29
安全管理について	33
従業員とともに	35
お客様とともに	37
国際社会とともに	43
株主の皆さまとともに	45
コミュニケーション	47
「環境コミュニケーション」	
「社会貢献・メセナ活動」	
第三者意見	51
第三者審査報告書	52